



各位

2008年5月14日
ミニストップ株式会社
(証券コード9946)

**ミニストップは
お客さまとともに環境活動に取り組みます！**

ミニストップ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:横尾 博)は、6月5日の「環境の日」を皮切りに、全国のミニストップ(2008年4月末日時点:1,886店)において、売上の一部をカーボンオフセットとして組み込んだマイバックや国産のヒノキで作られたマイ箸など、環境配慮型商品の取り扱いを拡充いたします。

今年が京都議定書約束期間の始まりの年であり、洞爺湖サミットが開催されるなど、温室効果ガス排出抑制や削減に対して社会やお客さまの注目が増えています。また、民生部門の温室効果ガス排出が伸び続けている昨今、お客さまの日々の生活に密着しているミニストップは、お客さまとともに取り組む活動として、温室効果ガスの排出抑制活動を広めていきます。

これまで、地球温暖化防止のためにお客さまとともに取り組む活動として、2006年9月より奈良県吉野産の間伐材を使用した割りばし「5円の木づかい箸」の販売、2007年3月からはお箸と箸袋がセットになった「どこでもマイ箸セット」の販売を行ってきました。2008年の環境月間においては、これらの取り組みを拡充し、世界的にもファンの多いハローキティとコラボレーションした、ミニストップオリジナルのマイ箸やマイバック、マイタンブラーを販売いたします。

環境配慮型商品の販売を通して、お客さまとともに地球温暖化抑制に取り組んでまいります

1. 循環型の森林活用を目指して

対象商品の売上の1%を、日本の健全な森林育成のための活動資金に充ててまいります。

対象商品:FSCハローキティマイ箸セット、FSCどこでもマイ箸セット、FSCマイ箸一膳、マイ箸袋

2. レジ袋の削減に向けて

マイバックとマイタンブラーの売上の1%を、有限責任中間法人日本カーボンオフセット(以下:COJ)を通じてオフセットすることにより、京都議定書で課された日本の温室効果ガス削減目標に寄与いたします。

対象商品:ハローキティマイバックS・L、ハローキティマイタンブラー

この件についてのお問合せ先は、

ミニストップ株式会社

経営企画室|R広報 菅原・山盛

043-212-6477

<http://www.ministop.co.jp>



木を植えています

私たちはイオンです

【各商品の特徴】 全てミニストップオリジナル商品となります。

商品名 :FSCハローキティマイ箸セット(傘柄・竹柄) 売価:各980円

商品特徴:FSC認証材である三重県尾鷲産のヒノキを使用。

お箸・箸袋ともにキティのデザインが施されたミニストップオリジナルのマイ箸セットです。



商品名 :FSCどこでもマイ箸セット(ブラウン・グリーン) 売価:各580円

商品特徴:FSC認証材である三重県尾鷲産のヒノキを使用。

既存商品の箸袋をリニューアル。



商品名 :FSCマイ箸一膳 売価:480円

商品特徴:FSC認証材である三重県尾鷲産のヒノキを使用。

「Biodiversity」(生物多様性)のロゴ入り。



商品名 :マイ箸袋(紅葉色・藍色) 売価:各580円

商品特徴:麻の葉に見立てた正六角形の連続模様柄。

素材:綿100%



商品名 :ハローキティマイバックS(白・黒・紺) 売価:各480円

商品特徴:ソフトクリームを持ったキティのデザインの収納バックつき。

500mlペットボトル収納用ポケット付

サイズ:約285×300×100mm



商品名 :ハローキティマイバックL(白・黒・紺) 売価:各680円

商品特徴:ソフトクリームを持ったキティのデザインの収納バックつき。

500mlペットボトル収納用ポケット付。大サイズのお弁当が入ります。

サイズ:約360×400×160mm



商品名 :ハローキティマイタンブラー(赤・白・黒) 売価:各840円

商品特徴:ソフトクリームを持ったキティのデザインがポイントです。

上から被せて閉める密閉性の高いふたで、女性が持ちやすい中型

サイズ。容量:310ml



FSCとは・・・



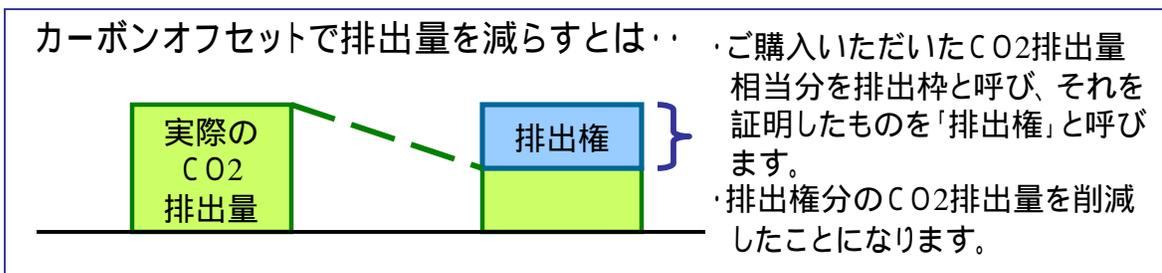
FSC(Forest Stewardship Council)は1993年、WWF(世界自然保護基金)などの環境団体や林業者、木材取引企業、先住民団体などによって組織された非営利の国際団体です。FSCの森林認証は、「環境保全の点から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも持続可能な森林管理」を推進することを目的としており、認証された森林から出された木材・木材製品にロゴマーク(左記)を付けて流通させるものです。FSCは、違法伐採等から森林を守る、安全安心のマークです。

ミニストップでは、国産のお箸にこだわり、FSC認証材である三重県尾鷲の速水林業の木材を使用しております。

カーボンオフセットとは・・・

人間が活動するにはたくさんのエネルギーが使われますが、そのエネルギーの多くは石油や石炭などの化石燃料から取り出しています。これらを燃やすと二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが発生します。エネルギーをたくさん使えば、それだけの温室効果ガスを排出することになります。エネルギーの消費量は少ないほうが良いのですが、生活を営むうえで全く使わないわけにもいかないのが現状です。また個々で行うCO₂の削減努力も大切ですが、たった一人ですることには限界があります。

カーボンオフセットは、省エネなどの努力をしても排出してしまう温暖化ガスを、別の場所で別の人が行う温室効果ガス削減事業の効果を得ることで、差し引きゼロにするという考え方です。



日本カーボンオフセット(COJ)が取得する排出権について

現在、世界各地で温室効果ガスを削減するプロジェクト(自然エネルギー事業など)が行われています。これによって、何もしなければ大気中に放出されていたはずのCO₂を様々な方法で削減、吸収しています。最終的に放出されたCO₂と本来出ていたはずのCO₂量との差が「排出権」となります。

COJは、そのなかでも国連によって認定され、京都議定書の目標達成に活用できるタイプの排出権(クリーン開発メカニズム = CDM事業から生み出された排出権)を取得し、オフセットに活用しています。

オフセットにかかる費用は、このような温室効果ガス削減事業に利用し、京都議定書のCO₂削減目標の達成に貢献します。

